

5,000万円を可決!

第一回定例会

平成26年度予算

インフラオメイションセンター建設へ

(仮称)

施政方針

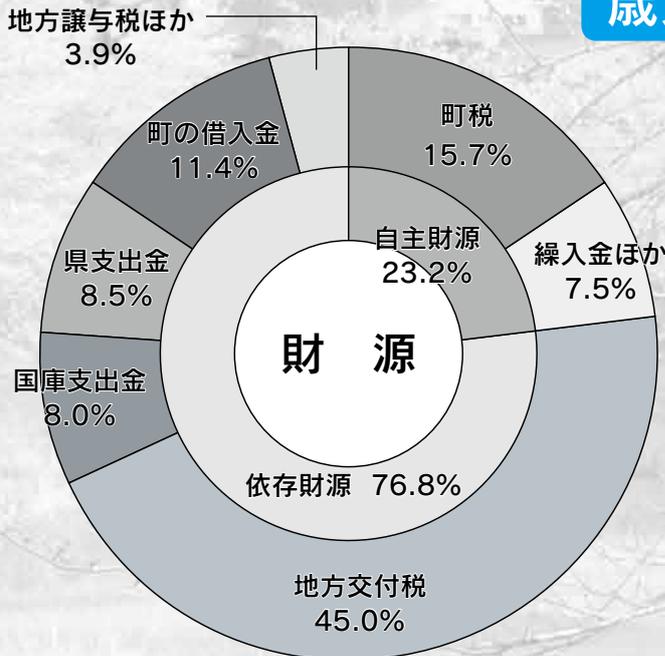
平成26年度の予算は、消費税8%引き上げに対応した
うえ、定員の適正化及び組織体制の整備を図る。事業の
重点化を推進し、節減に取り組む。不足する財源は、基
金を活用しながら住民の要望に応える。

安心して住みつつけられる

健康・福祉のまちづくり

- 高齢者保健福祉は、地域包括支援センターを中心に医療・介護・福祉の連携により地域ケア体制の構築を目指す。
- 母子保健事業は、慢性特定疾患に該当する児童の育成支援を目的とした小児慢性特定疾患日常生活用具給付事業に取り組む。
- 医療対策は、「地域医療を考える集い」を発展的に継続させるため、講演会や研修会を開催し、町全体で地域医療を守り育てる。

歳入



- 繰出金：特別会計などに繰出すもの
- 物件費：光熱費、委託料、賃金など
- 補助費等：各種団体への補助金や企業会計への繰出

一般会計予算 119億

産業が元気なまちづくり

- 農業振興は、新たに法制化された農地中間管理事業を有効活用し、集落農場型農業生産法人や認定農業者の確保・育成・連携、農業参入企業の誘致などを目指す。
- 鳥獣被害対策は、引き続き鳥獣被害対策実施隊による駆除、集落ぐるみの侵入防止策の設置、鳥獣被害防止バッファゾーン整備など支援する。
- 観光振興は、尾道松江線の全線開通を控え、地域資源や観光PRなど情報発信と新たな賑わいの拠点施設としてのインフォメーションセンター(仮称)を整備し、世羅町ブランドの発信と交流による活力あるまちづくりを目指す。

豊かな心を育む

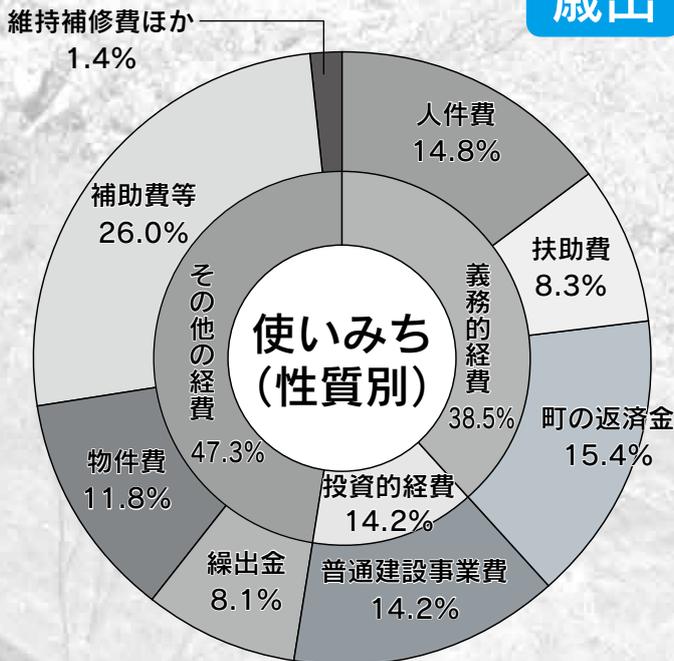
教育・文化のまちづくり

- 教育面では、「心豊かで未来を拓く人づくり」を基本理念として、国や県の政策と連動させ種々の教育施策の推進を目指す。
- 教育施設整備は、世羅小学校のプール改修工事・甲山中学校グラウンドの暗渠排水改良工事を行う。
- 生涯スポーツと健康づくり普及のため「駅伝のまち」を標榜する町として、駅伝大会をはじめ各種競技大会を支援する。

快適で安心なまちづくり

- せらかーブルねっととは、事業開始から7年目を迎えることから、安心してサービス提供を行うためにも設備の更新を行う。
- 町内の道路網は、国・県・町道が基幹道路として、また町民の日常生活に欠かせない生活道として機能しており、計画的な整備を目指す。
- 防災体制の強化は、的確な災害対応のため、地域防災計画の見直しを行うとともに、各地域における自主防災組織の設立支援に加え、避難訓練などへの活動を支援する。

歳出



財源

款名	歳入予算額(万円)	財源区分	比率(%)
町税	187,680	自主財源	15.7
繰入金ほか	90,005	自主財源	7.5
地方交付税	537,500	依存財源	45.0
国庫支出金	95,245	依存財源	8.0
県支出金	102,349	依存財源	8.5
町の借金	135,840	依存財源	11.4
地方譲与税ほか	46,381	依存財源	3.9
合計	1,195,000		100.0

使いみち

款名	歳出予算額(万円)	比率(%)
人件費	176,811	14.8
補助費	99,407	8.3
町の返済金	183,488	15.4
普通建設事業費	169,769	14.2
繰出金	96,211	8.1
物件費	141,134	11.8
補助費等	311,136	26.0
維持補修費ほか	17,044	1.4
合計	1,195,000	100.0

使いみちの説明

- 人件費：議員報酬、職員給与など
- 補助費：生活保護費や医療給付費
- 普通建設事業費：道路や学校、公共施設整備などの経費